

小樽市立潮見台小学校 体力向上改善プラン

1 実施期間

令和3年4月1日～令和4年3月31日

2 児童の実態

- ①全国体力・運動能力、運動習慣等調査
 - ・男子の上体おこし、長座体前屈、50m 走が全国平均を上回っている。
 - ・女子の握力、上体おこし、長座体前屈が全国平均を上回っている。
 - ・男女とも持久力に課題が見られる。
- ②新体力テスト
 - ・どの学年も全国平均に届かない種目が多くみられる。
 - ・1年女子以外で、20m シャトルランが全国平均を大幅に下回っていた。特に高学年男子でその傾向が強い。
 - ・すべての学年で、立ち幅跳びの結果が全国平均を下回っている。

3 学年ごとの定着目標（数値目標）

<体力・運動能力>

学年	定着目標
1年	20mシャトルラン男子19回、女子16回
2年	20mシャトルラン男子30回、女子23回
3年	20mシャトルラン男子39回、女子30回
4年	20mシャトルラン男子46回、女子38回
5年	20mシャトルラン男子55回、女子45回
6年	20mシャトルラン男子64回、女子52回

<運動・生活習慣>

学年	定着目標
1～4年	体育の授業や外遊びが好きな子どもの割合を95%以上にする。
5～6年	体育の授業や外遊びが好きな子どもの割合を90%以上にする。

4 目標を達成するための具体的な方策

1校1実践 「朝のなわとび活動」

(1) 体育の授業改善を図る取組

- ①本時のめあてを把握させる工夫を取り入れ、一人一人が目標を持って取り組むことのできる体育の授業を進める。
- ②記録カード…なわとび検定&持久跳びカードを配布して活用してもらう。
- ③授業の導入に持久走やサーキットトレーニング、なわとびなどを取り入れ、体力、運動能力の向上を図る。

(2) 年間を通じた日常的な取組

- ①朝のなわとび活動を1年間通して継続して行う。
- ②休み時間などの全員遊びを推奨し、運動する楽しさを体感させる。
- ③球技大会や学級対抗のゲーム的な運動を計画的に取り入れ、楽しく運動する環境を整える。

(3) 保護者や関係機関等と連携した取組

- ①1週間で運動する時間を持つように子どもたちや保護者に啓発する。
- ②土曜日の地域子ども教室への参加を奨励する。
- ③「早寝・早起き・朝ご飯」の取組やテレビ等の視聴時間に関する家庭への啓発を随時行い、生活リズムチェックシートの活用を推進する。

5 実施計画

年月日	計画内容
R 3年	
4月	○年間を通して、体づくり運動の実施
5月	○運動会
6月	○新体力テスト実施 ※遠足 ○全国体力・運動能力、運動習慣等調査の実施 ・水泳学習
7月	
8月	○経営交流の実施 ○新体力テスト結果分析
9月	○体力向上改善プランの評価・改善
10月	○保護者への調査結果の説明
11月	○児童アンケート、保護者アンケート、自己
12月	評価の実施 ○球技大会
R 1月	○経営交流の実施
2月	
3月	○体力向上改善プランの評価・改善 ○新体力向上改善プランの作成

6 評価方法

(1) 体育の授業改善を図る取組

- ①全国体力・運動能力、運動習慣調査、新体力テスト等
- ②授業交流、研修による交流等
- ③自己評価、児童アンケート、研修による交流等

(2) 年間を通じた日常的な取組

- ①授業交流、研修等
- ②学級経営交流等

(3) 保護者や関係機関等と連携した取組

- ①保護者アンケート、児童アンケート等
- ②PTA 役員や地域子ども教室のスタッフとの意見交換等
- ③保護者アンケート、児童アンケート

(4) その他

- ①研修による交流等